

子宮頸がん検診・乳がん検診 を受けましたか？

子宮頸がん検診

子宮がんは、子宮頸がんと子宮体がんに分類されます。町の検診では、『子宮頸がん検診』を実施します。

【検査内容】

●視診・内診

診察台で子宮頸部などを調べます。

●細胞診

子宮頸部の細胞を綿棒で採取し、がん細胞の有無を調べます。

【子宮体がんは不正出血に注意！】

子宮体がんの症状で最も多いのが『不正出血』です。不正出血以外にもおりものの増加や下腹部痛などがあれば、速やかに医療機関で診察を受けましょう。

乳がん検診

乳がんは、近年急激に増加し、女性のかかるがんの1位で、約16人に1人の割合となっています。また、乳がんにかかる人は、30代から増え始め、50代が最も多くなっています。



保健師

【検査内容】

●視（触）診

乳房にしこりなどの症状がないか確認します。

●マンモグラフィ

左右の乳房を片方ずつ挟んでエックス線撮影をします。

●超音波検査

乳房に超音波を当てて、内部の様子を観察します。

（※年齢により検査内容が異なります。）

※11月の集団健診のお知らせについては、15ページをご覧ください。



親切につけこむ『老人ホーム入居権』の 買え買え詐欺にご注意！

有料老人ホームや介護施設などに入居する権利（以下、『老人ホーム入居権』）に関する買え買え詐欺が増加しています。『入居できなくて困っている人がいる』などと言い、『人助け』だと思わせて高齢者に老人ホーム入居権を購入させようとする極めて悪質な手口です。

【事例】

●老人ホームの社員権／入居を待っている人がたくさんいる!?

自宅に老人ホーム社員権のパンフレットが届いた後、別の業者（A社）から『社員権がまだ空いているか聞いてほしい』との電話があった。パンフレットの医療会社に電話したら『よかったですね。ぎりぎりまだ買えます』と言われた。A社に伝えたところ『老人ホームの入居を待っている人がたくさんいる。名義を貸してほしい。お願いします』と何度も言われ、人助けになるならと思いつき、承諾し、名前と住所と年齢を伝えた。

【アドバイス】

①『代わりに申し込んで』『名義を



- 貸して』『あなたの名前です』などと持ちかけてくる不審な電話は『買え買え詐欺』です。相手にせずすぐに電話を切ってください。
- ②業者とやりとりしてしまっても、話をうのみにせず、絶対にお金を払わないでください。
 - ③すぐに消費生活センターなどに相談してください。
 - ④日頃から家族や身近な人による高齢者への見守りが大切です。

（国民生活センター注目情報から引用）